

患者さんと向き合うために選んだ環境

JR京浜東北線の鶴見駅からバスに乗り継ぐ。高台の閑静な住宅街が広がる中、訪問先であるアイ矯正歯科クリニックが見えてきた。治療期間に2〜3年を要する歯科矯正治療。患者さんの利便性を重視し駅前や都心部で開業するドクターが多い中、アイ矯正歯科クリニックはそんな既成概念を覆すロケーションにある。「ここで開業するにいたった理由は2つあります。1つ目は地元の方々に貢献したいという想い。2つ目は、患者さんと向き合いながら進めていく矯正治療には適した環境だと考えたからです。矯正治療は患者さんの望むゴールを、ご本人と歯科医師が共有することが大切です。そのためには、緊張感や不安感を取り除いて、落ち着いた雰囲気の中で患者さんに治療を受けていただくたいと自宅を建て替えて開業しました」と気さくに説明くださる福井只美先生。この春まで大病院勤務という経歴の持ち主だ。

「目立たない」ことへのこだわり

アイ矯正歯科クリニックでは矯正装置が目立たない、インビジブルトリートメント（歯の裏側に矯

正装置を付ける治療方法）に力を入れていて、矯正治療では歯の表側に矯正装置を付けることが一般的だが、裏側に装着するインビジブルトリートメントでは、矯正治療中でも周囲に気付かれることはない。矯正装置に抵抗があっても気兼ねなく治療を受けられるという。その反面、表側矯正に比べて技術的な難易度が高く、インビジブルトリートメントを謳っている歯科医院でも、一部の症例しか対応できないケースもあるという。しかし、福井先生曰く「ほとんどの症状にインビジブルトリートメントは可能」だそう。事実、アイ矯正歯科クリニックの患者さんの75%は、インビジブルトリートメントを選択している。「治療中に結婚式を挙げた方もいらっしゃる。目立たない、インビジブルトリートメントだからこそ、ですね」。矯正治療は1か月に1度の来院で十分に効果があるため、比較的遠方からでも通いやすい。関東一円だけでなく、新潟、静岡、長野、山梨、福島、茨城、さらには愛知、大阪などからも足を運ぶという。

インビジブルトリートメントの可能性

福井先生は歯科医師になる前からインビジブルトリートメントを

装置に抵抗を感じている方にも無理なく優しい矯正治療を。

臨床修練指導歯科医

福井只美 (ふくい・ただよし)

51歳 大病院矯正科外来医・医局長を経てアイ矯正歯科クリニック副院長
ご自身のお子さんの治療もインビジブルトリートメントを使用しておこなった。

知っていたという。「私はフジタメソッド*と呼ばれる矯正治療法を学びました。この治療法を生み出し精力的に研究を重ねている藤田欣也先生にお会いした時は感動しました」。以来、26年間、国内外で研鑽を積んできた。インビジブルトリートメントは、噛み合わせが深い場合やデコボコが強い場合には、その効果が表れにくいと言われることがある。だが、福井先生はこう指摘する。「歯の裏側から矯正力を掛けるわけですから、歯の動きが表側矯正とは全く異なります。その論理を正しく理解し、複雑な治療技術を習得した歯科医師なら、ほぼ、どんな症例にも対応できます」。歯の裏側は凸凹が多く、形状にも個人差がある。その形状に合わせて、繊細にワイヤーを曲げ矯正力を調整していく。目立たない裏側だからこ

そ、ワイヤーに様々な工夫が可能で、治療の幅が広がるのだそう。表側矯正では抜歯が必要な場合でも、インビジブルトリートメントなら、非抜歯で治療できることもあるという。

大病院での勤務や研究、歯科矯正を学ぶ歯科医師への教育・指導にも携わってきた経験を、臨床の場で患者さんに提供していくことが責務だと語る。「誰にも気付かれない間に治療が終わった、と患者さんが笑顔を見せて下さる時が最高に幸せな瞬間です」と優しい笑顔で語る福井先生。アイ矯正歯科クリニックに通う患者さんの気持ちりが理解できた。

*フジタメソッド…1970年代に藤田欣也博士によって考案された、矯正器具を歯の裏側（唇側ではなく舌側）に装着する治療方法。



インビジブルトリートメントに関する論文

Treatment of a horizontal open bite with an invisible multiloop appliance in a girl with tooth trauma
American Journal of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics
Volume 136, Issue 4, October 2009, Pages 596-606

Invisible treatment of a Class III female adult patient with severe crowding and cross-bite.
Journal of Orthodontics
Volume 29, Pages 267-275, 2002

Multilingual bracket treatment combined with orthognathic surgery in a skeletal Class III patient with facial asymmetry
American Journal of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics
Volume 115, Issue 6, June 1999, Pages 654-659

インビジブルトリートメントに関する海外招待特別講演
大韓民国舌側矯正歯科学会
北京大学歯学部矯正科・中日友好病院
イリノイ大学歯学部矯正学講座
Ulsam Dental Forum

2011年4月17日
2004年10月25日
2003年7月8日
2001年7月7日

育成医療・更生医療機関

医療法人愛美会 アイ矯正歯科クリニック

〒230-0016 神奈川県横浜市鶴見区東寺尾北台 8-6

TEL/FAX 045-572-8588 <http://www.aiclinic.or.jp/>